

創域情報学部の求める教員像及び教員組織の編制方針

(1) 求める教員像

- 本学の求める教員像を踏まえ、創域の理念を理解し、創域情報学部における教育・研究・社会貢献・管理運営の各種活動に意欲的に取り組める者
- 創域情報学部の人材育成に関する目的、卒業認定・学位授与の方針等に掲げる能力を教授するにふさわしい、「理学と工学における確かな基礎力と強い倫理観に裏打ちされた実践的な教養を備え、深い情報学の知識と主体的な試行錯誤によって、新しい分野と新たな価値を創造することのできる先進的情報人材の育成」を達成する能力を有し、継続的にその資質・能力の向上に努める者
- コンピュータ科学、知能メディア、データ科学、社会システムの各分野において高度な研究能力を有し、異なる分野の知識と技術を融合させ、多様な分野で革新的な技術やソリューションの創出を目指すとともに、地域・社会に貢献できる者
- 国際社会の変動に伴う教育研究に係る社会的要請に柔軟に対応できる視野を有し、創域情報学部のグローバル化の発展に貢献できる者
- 周囲の教職員と多様性を認め合い協働しながら、創域情報学部・情報理工学科における教育・研究・社会貢献・管理運営の各種活動に対し、自らの役割を果たすとともに、大学全体の管理運営にも寄与できる者

(2) 教員組織の編制方針

- 創域情報学部情報理工学科の目的、方針（ポリシー）を実現するために必要な教員を適切に配置する。
- 創域情報学部情報理工学科の教育研究活動を継続的に実現するため、職位・年齢・性別・学問分野のバランス・国際性等を踏まえた多様な人材を配置する。
- 創域情報学部情報理工学科の教育・研究・社会貢献・管理運営の各種活動に対して、教員間で連携・協働するために、適切にその役割を分担する。
- 教員の募集・採用・昇任等にあたっては、創域情報学部情報理工学科の運営に資する人事であるかに留意し、本学の関係諸規程等に基づくとともに、透明性・適切性を担保しつつ、公正・公平に行う。